



# 白川にホテルを飛ばすこと

実践報告  
白川小学校

## テーマ

「校区の未来についての展望をもとう」  
「自分のことを客観的にみつめ自分の生き方を考えよう」



# 白川わくわくランド ニュース

発行

- 白川流域住民交流センター 利活用懇談会
- 白川流域住民交流センター (白川わくわくランド) 〒860-0854 熊本市東子飼町8-55 TEL・FAX(096)346-5454

ホームページアドレス  
http://s6.kcn-tv.ne.jp/users/wakuwaku  
メールアドレス  
wakuwaku@s6.kcn-tv.ne.jp

## 単元 白川を探検しよう

### 白川流域で遊ぼう

- ・白川の河原でみんなで自由に遊ぼう
- ・白川でつりをしよう

### 白川の水や水辺にすむ生き物を調べよう

- ・白川わくわくランドで白川についての全体的な話を聞き、白川に棲んでいる小さな生き物を詳しく調べよう
- ・CODバックテストを使って水のきれいさを調べよう
- ・水を取ってきて透明度を調べよう
- ・白川わくわくランドでビデオ「川の生物から水質を調べよう」を観よう

## 本時校区「白川」の水環境の実態を調べよう

場所 白川河川敷 (子飼橋上流)

内容 ○ 調査方法を知る。

○ 水生生物を集めて、水環境の状態を判定する。



虫がたくさんいるぞ



ヒゲナガカワトビゲラ類がいるぞ。ここも、きれいなんだね。



尾は、二本かな？ それとも、三本かな？

私は、ほんとうは虫がとっても好きでして。でも、虫を探し始めたら、石を見るのが楽しくなりました。流れの違いでそこにすむ、生物の種類が違うのにびっくりしました。私の予想していたより白川はきれいだったのでみんなに教えます。今から一年後、2年後にはきれいな所にすむ生物を増やしたいです。



いろいろな水生生物をとったり調べたりしてとても楽しかったです。似たような生物も多く見分けるのが難しかったけれど、調べてみると白川は親しめる水環境だったのでうれしかったです。ぼくは水生生物には興味はなかったけれど、興味がわいてきました。





# 第1期 白川わくわく塾 (川と環境)

第三回

金子 好雄  
九州東海大学助教授

「川の環境調査あれこれ」と題しての講座でした。

人間は自然環境の中で存在しており、自然と関わりを持ち続けていくことは根源的宿命である。

その自然環境の保全を大前提にして、川の環境調査について、具体的な話がありました。

特に色による自然環境の診断は興味深いものでした。また、「人間と生物の関係は共存から共生の時代である」という言葉も印象的でした。



第四回

鈴木 俊朗  
国土交通省九州地方整備局課長

行政の立場から「川の環境保全とそのとりくみ」と題しての講座でした。

今までの治水・利水中心の河川事業から、法改正後の「環境」も十分考慮された川づくりが紹介されました。

川の流れの自由をもたせたり、連続的な自然を確保したりしながら洪水が起こらないような川づくりを目指しているということでした。

現在、過去の事業の反省にたち活かせることは活かし、生態系保全・育成と親水性と景観の3点から、潤いのある川づくりを行っているということでした。

## 募集 第2期わくわく塾

- 1月27日 白川草紙—白川の伝承・昔話 たつみや章先生
- 2月 9日 子飼商店街と周辺の歴史・文化 新宅咲雄先生
- 3月 9日 これからの川づくり 宮本健也先生

詳しくは別紙パンフレットをご覧ください

## 白川に親しみ、遊び 白川に学ぶ



白川の河原で遊んで拾った石にペイントしました。石とお話して何の形に似ているか考えました。テナガエビが描けました。



子飼橋の下に、大きな河原がありました。石投げをしたら6段も飛びました。川に入って魚を捕まえたお友達もいました。反対側は深くなっています。

**子飼橋脚落書**  
**消した後にまた**

八月の寺子屋合宿や竜南中学校三年生による活動、そしてわくわくリバーキッズによる活動で、橋脚の落書き消しが行われたのですが、やはり落書きがたえません。  
子どもたちの活動が報いられず残念です。



■橋脚落書き消し



■ボート遊び

**十月**

**わくわくリバーキッズ発足!!**

**目的は**  
白川流域市町村の子どもたちを対象にした団体を作り、自然の楽しさや豊かさに触れたり、感じることで、郷土や自然を愛する豊かな心を育み、また、子どもたちが自発的に企画し、活動していくことで、将来を担う青年を育成する。

**活動は**  
体験型学習・現地観察  
活動内容発表会など

## 白川流域住民交流センター利活用懇談会メンバー紹介

橋口 日出夫先生  
(大井手を守る会会長)



「健全な環境なくして真の健康なし」をモットーにしている開業医です。

白川の支流「大井手」の渡鹿地区で自然復元にとり組み、現在ほたるをはじめ川トンボやシジミ貝がみられるようになりました。是非見に来て下さい。

新宅 咲雄先生  
(子飼商店街振興組合専務理事)



子飼商店街振興組合の新宅です。白川わくわくランドに来られる小・中学生の皆さんと共に、河川の勉強そして住みよいまちづくりのために頑張っています。商店街にも遊びに来て下さい。

詫摩 諄治先生  
(子飼商店街振興組合理事長)



私は白川沿いの子飼商店街に生まれ育って、小さい頃は子飼橋の下の砂地でよく遊んで一日を過ごし、水に親しんでいたことを思い出します。子どもたちが今後白川わくわくランドで楽しみながらのびのびと自然に育つよう心から望んでいます。